

令和5年度 博多区地域包括ケア推進会議 議事録

1. 日時

令和5年12月1日（金）18:00～19:30

2. 場所

博多区役所5階 集団指導室

3. 出席者

委員及び部会長（14名出席/5名欠席）、事務局（6名）地域包括支援センター（8名）

4. 会議次第

- | |
|--------------------------|
| 1 開会挨拶 |
| 2 委員自己紹介 |
| 3 議題 |
| (1) 博多区高齢者に関わる統計等報告 |
| (2) 令和5年度地域ケア会議の報告 |
| ・専門部会 |
| ●在宅医療・介護部会 |
| ●権利擁護部会 |
| ●生活支援・介護予防部会 |
| ・圏域連携会議・高齢者地域支援会議・個別支援会議 |
| ・博多区の取組みの中で特徴あるもの(参考資料) |
| (3) 意見交換 |
| 4 その他 |
| 5 閉会挨拶 |

5. 会議経過

1 開会挨拶
【博多区保健福祉センター所長】 挨拶
2 委員自己紹介
【事務局】 今年度新任委員について説明。議長への議事進行委任。 【委員】 委員自己紹介
3 議題
議題（1） 博多区高齢者に関わる統計等報告
【事務局】 博多区高齢者に関わる統計等を報告。（資料P2～P8） 【委員】 質疑応答なし。

議題（２） 令和５年度地域ケア会議の報告

【事務局及び各部部长】

令和５年度地域ケア会議について報告。（資料 P9）

・専門部会

●在宅医療・介護部会 ●権利擁護部会 令和５年度は合同開催

●生活支援・介護予防部会

・圏域連携会議・高齢者地域支援会議・個別支援会議

・博多区の取組みの中で特徴あるもの（参考資料）

【委員】

質疑応答なし。

議題（３） 意見交換

各団体の活動を踏まえ、今年度取り組んだこと、今後取り組みたいこと、博多区の高齢者支援の取組みや地域包括ケアシステム構築のための提案などについて意見交換。

【委員】 医師会

○福岡市から委託を受けた在宅医療介護連携推進事業に基づき、例年、博多区多職種連携研修会を 3 回／年開催しているが、今年度はグループワークを含め 4 回開催予定。テーマは① A C P ② 看取り ③ 退院時支援 ④ グループワーク。

○市民啓発事業として、地域包括ケアシステムフォーラム（終活について）を開催。今回で 4 回目。

○福岡市東部在宅医療連絡会議として、東部訪問看護ステーション、医師会、歯科医師会、薬剤師会の三師会が集まり在宅に関するミーティングを 3 回／年開催。

○認知症の初期対応に認知症初期集中支援チームの活用と活躍が期待されている。

○眼科、耳鼻科、歯科、精神科などの専門医の訪問診療のニーズが高く、なんとか訪問診療に繋がられないか問題提起中。

○厚生労働省第 8 次保健医療計画の中で、在宅医療に必要な連携を担う拠点に医師会が位置づけられている。福岡市では各区医師会。博多区医師会も在宅医療に必要な連携を担う拠点として位置づけられており、来年度から医師会の役割が大きい。

○福岡県から委託されている福岡県在宅医療提供体制充実強化事業として、ブロック拠点病院を作り、各在宅医療の先生が困った場合に相談できる体制を整備。

○博多区では唯一の地域医療支援病院として福岡市民病院を中心に病院部会を開催。病病連携や病診連携（※）等役割を担っている。

※病病連携・病診連携とは、病院間の連携、病院と診療所の連携のこと。

【委員】 歯科医師会

○歯科衛生士による市民向けのオーラルフレイル教室が好評。

○口腔機能低下症の診断が正しく診断できる歯科医師、訪問診療ができる歯科医師を集めて充実を図りたい。

【委員】 薬剤師会

○在宅支援はなかなか進んでいないが、厚生労働省第 8 次保健医療計画の中で在宅支援を必ず進め

なければならないとなっているため、医療的ケア児の支援を含め在宅支援を進めていきたい。

- 多職種連携として顔の見える関係性を作っていきたい。
- 圏域連携会議などにも積極的に参加していきたい。各薬局限られた人数の薬剤師しかいないが、できる限り会議に参加できるように調整していきたい。
- フレイルロコモ予防相談事業として医師会、歯科医師会、薬剤師会の三師会で取り組んでいる。地域から相談があれば連携し積極的に取り組んでいきたい。

【委員】福岡県弁護士会

- 成年後見報酬支援制度を弁護士会が策定。成年後見制度のニーズが高まる一方、報酬がほとんどもらえないケースが多々あったため策定したもの。福岡市でも報酬助成制度はあるが、各市町村策定の報酬助成に当てはまらない方等に対し、弁護士のみの適用ではあるが報酬支援制度を策定。
- 今年度の権利擁護部会（在宅医療・介護部会と合同開催）で協議したセルフネグレクトの事例について検討。セルフネグレクトは難しい問題だが地域包括支援センターや障がい者基幹相談支援センターより関係機関と連携して支援の受け入れの成功に繋がった事例について、弁護士会でも整理をしているところ。
- 九州弁護士会連合会のシンポジウムを令和6年2月17日に開催。テーマはセルフネグレクト。基調講演を大学教授が行う。会場とオンラインのハイブリッド型開催。誰でも参加可。興味がある方はぜひご参加を。

【委員】自治協議会長協議会

- 東月隈校区について紹介。高齢化率区内トップ。
- 歩こう会を1回／年開催。老人クラブで高齢者の外出支援を企画。
- 自治協の保健衛生部と社協協賛でも高齢者の外出支援を企画。毎年東平尾公園等に歩いているが、今年度は東平尾公園に加え、水車橋公園等にも歩いて行った。
- 毎回同じメンバーのため、今後は新たな参加者の発掘の工夫をしていきたい。
- 健康福祉のまちづくり懇談会での意見を町内に持ち帰り活かしていきたい。
- ユマニチュード講座を企画したくさんの方に参加してもらい、とてもためになった。
- 認知症の方への対応について勉強し、優しく見守りができるよう住みよいまちづくりをしていきたい。

【委員】衛生連合会

- 区内22校区あり。健康福岡10か条では、2条：運動を身近なところで楽しみながら日常生活の中に取り入れよう、3条：人との交流を楽しみ上手にストレスを解消しよう、10条：1回／年は健診を受けよう、とありこれを基に活動している。
- 弥生校区ではここ10年健康寿命延伸を目標に4～5回／年ロコモ予防運動やウォーキングを開催。
- 10年近く参加されている方も多く、35名中80歳以上が13名で、平均年齢75歳。
- 公民館の高齢者教室共催でひめトレ（骨盤底筋群の運動教室）開催。
- コロナが明けたため文化祭を開催。がん検診、よかドック健診啓発活動、豚汁の提供も行った。

【委員】 民生委員児童委員協議会

- 認知症や高齢者が増えてきた。地域包括ケアシステムは素晴らしいシステムだが、こぼれおちる人（介護難民）がいないよう地元の声もききながら進めてほしい。
- 一人暮らしの高齢者の食事会等の地域行事に出てくる方はいつも同じ方が多く、そこに出てこない方をどうしていくかが今後の課題。
- 昔は地域共同体、家族共同体で下町的なものがあつたが最近はなくなってきた。
- 行政には地域包括ケアシステムが、机上の表面的なシステムでなく、地元でどんな働きかけになるのか、地元の声を聞き、問題点を確認しながら進めていってほしい。

【委員】 公民館館長会

- 公民館としては地域に寄り添った活動としてオーラルフレイル認知症講座などを開催。
- コロナ明けで考えたのは心と体のケア。この部分を中心に地域に密着した形でやっていきたい。
- 1番の地域の問題は次世代の担い手不足。若い世代が参加しやすい活動内容や、開催時間を夜にするなど工夫していきたい。

【委員】 認知症の人と家族の会福岡県支部

- 老々介護の相談が増加。介護者からの電話相談では解決しない問題もあるが、つらい気持ちを傾聴することで相談者が明るい声になっていくのがわかる。
- ほぼ毎月、つどいを開催。火曜日から土曜までは電話相談あり。お困りの方がいればぜひご案内を。

【委員】 社会福祉施設代表

- 令和5年10月7日に福岡市役所の西側広場で“福岡介護 つながる 2023”を開催した。当日は2,500人を超える来場者があった。県内の介護福祉士養成校、福岡市社会福祉協議会、福岡県介護福祉士会をはじめ、福岡の福祉や介護に関わる団体と連携して開催。
- イベントを通じて未来を担う子供たちへ福祉や介護を知ってもらう機会となった。
- 今後も福祉や介護の魅力を伝える活動を継続して行っていきたい。

【委員】 介護支援専門員ネットワーク

- 弁護士会、司法書士会、市成年後見推進センターの協力を得て博多区内のケアマネジャーを対象に、成年後見制度の説明やリスクマネジメントについて研修を開催。
- 各圏域では定期的に事例検討会を開催し、各種サロンへの出張介護相談などを行っている。
- 今年度は実現できなかったが多職種意見交換会などの連携の機会を作っていきたい。

【委員】 博多警察署

- 365日24時間、110番通報対応中。コロナ終了後110番通報が増加。
- 地域包括ケアシステムは高齢者だけでなく障がい者も含めた支援体制整備に期待。
- 地域包括ケアシステムが進み、110番通報が減ることを願っている。

【委員】博多消防署

- 高齢者の救急事案に際し、かかりつけの病院、持病、緊急連絡先が分からないことがあり速やかに搬送できないことが多かった。社協の安心情報キット（緊急連絡先等の情報を冷蔵庫に保管したもの）の普及のおかげで不明情報を把握でき助かっている。
- 高齢者の火災や転倒事故防止等の啓発のため、民生委員定例会の場や公民館などへ、この11月から出向いている。適宜情報提供し、周知を図りたい。

4 その他

【事務局】

特になし。

【委員】

特になし。

5 閉会挨拶

【博多区保健所長代理 地域保健福祉課長】

挨拶